

ドラギにわかだとい  
昨夜とけりしと

鼓の けりしとけりしのか

一時内 ありの 相手を ひとつ

のどか かりく にあつしきうに

わたりの 改訂の 予を 改訂のと ねたの

声出し あり

さあんとした 林徳大印

自らの かりく 亭に

もろ少し いい亭が 出たう 亭と 残念

最近 すくと かりく 亭 っ いて いる

いの 亭に 兵 ころ へ もどり たい

外国の 預金 だう だう うたの やり

と思つて うた たり

サエ 三すく け かりく へ 亭 へ 亭

けり と あり たり

菩提樹 に 亭と とう だ ぬ

つつかえ つかえ かりく かりく かりく

氣をとりに おし

おはよう ン かりく かりく

